

## 台風による泥の堆積

### ■台風の影響

台風19号による水害から1週間後の20日に調査を行った。Fig.2は蒲生全体図（Fig.1）の★の部分である。泥が堆積しているが、生物に対する影響は感じられなかった。2014年10月に台風18、19号の影響を受けて同じ場所に泥が堆積したことがあったが（レポートNo.77参照）、その際も大きな影響を受けることはなかった。



(Fig.1 蒲生干潟 河口付近 2018年8月撮影)



(Fig.2 Fig.1★部分の泥の堆積)

### ■多数のヤマトオサガニ

先月、日和山下の湿地でヤマトオサガニを観察したが、今回の調査では多数のヤマトオサガニを確認した(Fig.3 レポートNo.191参照)。中型(Fig.3)から大型(Fig.4)の個体が見られ、生息環境として適していると考えられる。レポートNo.191でも書いたが、この湿地は人工的に溝を掘った結果できた湿地であり、今後安定して存在するか目を向けていきたい。なお、河口での採集も試みたが、先月まで見られたガザミの稚ガニを確認することはできなかった。



(Fig.3 多数のヤマトオサガニ)



(Fig.4 中型のヤマトオサガニ)



(Fig.5 大型のヤマトオサガニ)